

学校だより 学校教育目標：夢や目標に向かい 自らを高める



誓の丘

はずのおか

師走(12月)号



廿日市市立津田小学校

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/tsuta-e/>

令和5年11月29日

思い出いっぱい 学びもいっぱい 修学旅行！

11月8日(水)～9日(木)1泊2日で6年生全員そろって四国への修学旅行に行きました。主な行程は、四国村や四国水族館の見学、手打ちうどん作り、レオマワールドでのグループごとの自由行動です。天候にも恵まれ、2日間の楽しい修学旅行を満喫することができました。6年生の修学旅行の作文を読むと、楽しい思い出とともに、「仲間と協力することの大切さ」「周囲の人に感謝の気持ちをもつこと」「時間やマナーを守ることの大切さ」など学ぶことがたくさんあったようです。今後の学校生活でも、リーダーとしてますます磨きをかけ、下学年をリードして行ってもらいたいです。6年生の皆さん、これからもよろしくをお願いします。



楽しかった「おもちゃランド」(11/6)

生活科の時間に、2年生が1年生を招待し、手作りのおもちゃで楽しませる「おもちゃ祭り」を行いました。2年生は、1年生が楽しめるような工夫をし、またよく分かるようにおもちゃの説明をして、1年生をもてなしました。1年生も2年生の話をしっかり聞いて、ルールを守りながら楽しく過ごしていました。とても頼もしい2年生の姿でした。



たいへん勉強になった「社会見学」(11/14)

4・5年生がバスに乗って社会見学に行きました。まず「広島市子ども文化科学館」で科学を使った楽しい実験や遊びを体験しました。次に、4年生は「広島平和記念資料館」に行き、戦争や原爆の恐ろしさについて学習しました。5年生は「ひろしま美術館」に行き、柿本幸造さんの特別展や館内の素晴らしい作品の数々に触れ、芸術の秋を満喫しました。どちらの学年も、学校の中だけでは学ぶことができない貴重な体験ができました。



ありがとう「阿部さん・佐伯の長なす」(11/24)

4月から3年生が総合的な学習の時間に育ててきた長なすもとうとう終わりを迎えました。夏場からたくさんのなすを収穫し、いろいろな料理で楽しんできましたが、感謝の気持ちを込めて、片付けをしました。なすの葉や茎などは捨てるのではなく、阿部勝也さんとJ.A.の方に運んでいただいて、牛の餌にしました。育てる、収穫する、食べることも大きな勉強でしたが、最後の片づけまで無駄を出さない大切を学習できるいい機会になりました。



11/14 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を行いました

本会は学校と保護者や地域住民が、ともに知恵を出し合い学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域と共にある学校づくり」を目指すものです。当日は、児童や保護者の皆様から頂いたアンケート結果等を提示し協議しました。

委員会のメンバー

- 元津田小学校長 阿部純二さん
- 元佐伯町教育長 岡田俊章さん
- 浅原の未来を創る会会長 酒井豊裕さん
- 主任児童委員 佐々木みち子さん・友兼和子さん
- 津田小学校PTA会長 森岡貴志さん
- 佐伯中学校校長 松田智広さん



「基礎的・基本的な学力の定着」については、6年生の全国学力テストが国語・算数いずれも全国平均を上回ることができました。ユニバーサルデザイン(いろいろな立場におかれたすべての人のためのデザイン)の視点を意識した授業改善やチャレンジタイムの取組が効果的だったと考えています。今後も効果的だった手立てを全校で共有しながら進めていきます。

「自己肯定感・自己有用感の育成」については、「学校・クラスのみならず認められている」が95.3%と90%に達しているのに対して、「自分にはよいところがある」は88.9%と達していません。教職員による児童への肯定的評価として「津田コーナー」に取り組み、「いいとこみつけ」の活動を充実させていきたいと考えています。

「体力や運動能力の育成」については、津田小の課題を持走走ととらえて取り組んでいます。各学年で目標タイムを設定し、それを達成した児童は54%でした。これまで、体育科の授業でのサーキットトレーニングや、朝トレーニングの持走走などに取り組んでいますが、今後も運動の楽しさを味わわせ取組を進めたいと考えています。

お知らせ

オクレンジャーでもお知らせしましたが、8日(金)まで体育館横の駐車場に車を停めることができません。学校にお越しの際には、駐車スペースが十分ありませんのでご注意ください。ご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。